

七尾城山展望台

七尾の城山の頂上近くにある 2 階建ての展望台からは、能登半島が眺められます。西には七尾城跡、北には七尾湾と能登島、東には富山湾が望めます。中央の柱の周りには、七面ある展望台が建てられています。各面は、七尾という名前の由来となった、山の 7 つの尾根の 1 つに面しています。この展望台は海拔 380 メートルで、近くの七尾城跡の雄大な風景が望めます。

2 階には大きな展望写真があり、遠くにある主なランドマークの位置を示しています。中央にある柱の周りの日本語の表示には、七尾城と 15～16 世紀に能登半島を統治した畠山家の物語が記されています。入口から七尾城跡と展望台へ続く道沿いには、七尾城と畠山家について英語で説明した表示があります。

この展望台は、七尾城跡から、狭く曲がりくねった道を通って約 700 メートルのところにあります。展望台に隣接した小さな公園と、お手洗いのある駐車場もあります。春には、この公園に桜の花が咲きます。七尾城跡への入口と展望台は 24 時間開いており、無料です。